

サントリーホールディングス

東日本大震災被災地の復興支援として、障がい者スポーツへの支援などに20億円を追加拠出
今年も支援を継続、支援総額は108億円に

サントリーホールディングスは今年3月、東日本大震災の被災地の復興支援のため、障がい者スポーツへの支援に10億円、未来を担う子どもたちの支援に5億円、文化・スポーツを通じた支援に5億円、合計20億円の追加拠出を決定した。

同社は東日本大震災直後に救援物資と義捐金（3億円）を拠出したほか、被災地の長期的な復興・再生のため、岩手県・宮城県に対する「漁業の復興支援」、「サントリー・SCJ フクシマ スムプロジェクト」の設立や水産高校の生徒を対象にした奨学金支給など「未来を担う子どもたちの支援」、コンサートやスポーツ教室の開催など「文化・スポーツを通じた支

への支援」を展開する。

【障がい者スポーツへの支援】新たに「サントリー東北障がい者スポーツ応援基金」をつくり、パラリンピアンによる障がい者スポーツ振興活動や東京パラリンピックを目指す

【未来を担う子どもたちの支援】①未来の漁業の担い手となる水産高校（青森・岩手・宮城・福島県）7校の被災生徒を対象に2012年4月に開始した奨学金の給付を当初の子定から2年間延長し2017年3月まで継続、②福島県を中心に子どもたちが放課後に安心して過ごせるよう児童保育の拡充などの支援を実施。

【文化・スポーツを通じた支援】を活動の柱に40億円を拠出。さらに2012年には20億円（漁業支援）、2013年には25億円（漁業支援15億円、未来を担う子どもたちの支援10億円）の追加拠出を行い、昨年までに総額88億円の規模で復興支援に取り組んでいるが、今後も継続した支援が必要という判断のもとに20億円の追加拠出を決定している。



岩手県立高田高校での奨学金贈呈式



完成した最新鋭の大型遠洋マグロ漁船「第5八幡丸」

【文化・スポーツを通じた支援】サントリー美術館、サントリーホールの活動を通じた文化・芸術支援、サントリーバーボール部、ラグビー部によるスポーツを通じた支援に加えて、地元の企業やメディアと協働し、文化・スポーツを通じたさまざまな支援活動を実施。

【文化・スポーツを通じた支援】サントリーホールディングスのこれまでの東日本大震災復興支援には次のよう

「サントリー東北サンさ んプロジェクト」と総称

なお、サントリーホールディングスのこれまでの東日本大震災復興支援には次のよう

なものがあり、同社では今後こうした復興支援活動を総称して「サントリー東北サンさんプロジェクト」とし、継続した支援活動を展開していくという。

〈漁業の復興支援／最新鋭の大型遠洋マグロ漁船「第5八幡丸」が完成〉「まぐろの日」にあわせ、2012年10月10日に宮城県気仙沼漁港で震災

後県内初となる大型遠洋マグロ漁船「第5八幡丸」のお披露目式が行われた。この「第5八幡丸」は震災で被災したマグロ船の代船として建造さ



完成した大船渡市漁業協同組合のカキ・ホヤ養殖施設

れた最新鋭の遠洋マグロはえ縄漁船で、建造費は約6億4000万円。サントリーグループの義捐金を活用して新造された最大の漁船で、このクラスの新造は気仙沼でも8年ぶりとなった。

〈未来を担う子どもたちの支援〉フクシマ・ススムファン

第1期助成団体「柏崎まちづくりネットあいさ」 「フクシマ・ススムファン」(サントリー・SCJ福島子ども支援NPO助成プロジェクト) 第1期助成団体の一つで

ある「特定非営利活動法人柏崎まちづくりネットあいさ」は震災による避難者を多く受け入れている新潟県柏崎市に2012年10月に設立され、県外避難をしている子どもと避難先の地域を繋ぎ、柏崎市全体で避難者を支える体制づくりを行ってきた。事務局はスタッフ4名で運営され、避難してきた人々が地域に溶け込めるよう交流の場をつくるための活動資金として「フクシマ・ススムファン」の助成金を活用している。

〈未来を担う子どもたちの支援〉岩手県立高田高校にて2013年度奨学金贈呈式を実施

サントリーグループは2012年から「サントリー・SCJ水産業復興奨学金」プログラムを開始し、震災を受けて経済的な理由で就学が困難になった東北の水

産学校7校の生徒を対象に年間約30万円の返還義務のない奨学金給付を行っている。2013年度の奨学金受給生は485名(2012年度受給生は609名)で、2013年6月5日に対象校の1つである岩手県立高田高校で奨学金の贈呈式を実施した。

〈文化・スポーツを通じた支援〉ウイーン・フィルによる第2回「こどもたちのためのコンサート」開催

ウイーン・フィル&サントリー音楽復興基金の一環として、2013年11月13日、14日にウイーン・フィルメンバー

による第2回「こどもたちのためのコンサート」を岩手県山田町の2カ所で開催。11月13日は山田町中央公民館でメンバー7名がシューベルトの「弦楽三重奏曲 変ロ長調」、ベートー



「柏崎まちづくりネットあいさ」の活動

ヴェンの「七重奏曲 変ホ長調」などの名曲を披露。11月14日には山田中学校の体育館で全校生徒約400名と隣接する仮設住宅の人々を招待し、ウイーン・フィルメンバーが演奏を行った。

〈漁業の復興支援〉大船渡市漁業協同組合のカキ・ホヤ養殖施設支援

サントリーグループでは漁業支援として、これまで漁船約1万隻と付随する定置網約400カ統、漁具約1000件の復旧を支援。また、2013年からは養殖施設や栽培漁業などにも対象



ウイーン・フィルによる第2回「こどもたちのためのコンサート」

を拡大して支援を行っており、同年末に岩手県大船渡市末崎地区にサントリーグループの支援による大船渡市漁業協同組合のカキ・ホヤ養殖施設が完成した。同養殖施設は、はえなわ式と呼ばれ、コンクリートブロックに「幹縄」と呼ばれる太いロープを固定し、そこにカキやホヤを垂下して養殖するもので、全17台のうち15台がカキ、2台がホヤの養殖に使われ、総事業費の一部をサントリーグループが支援している。